

お知らせ・INFORMATION

登録団体紹介

『子どものための中国語教室』

中国語と中国の文化に興味を持っている子どもたちに中国語を教えるために、『子どものための中国語教室』を開催しました。

7月21日～7月27日までの間で、こどものための中国語教室を三回行いました。ピンイン、あいさつ、数字を一回ずつ教えました。中国語に興味を持って勉強してもらうために、絵を描いてパンダを紹介したり、中国のおもちゃ(ジェンズ)を作って遊んだりしました。



中国の地図を紹介しています



中国の遊び：踢毽子(ティジェンズ)

代表者：宋継臣 横浜市立大学院一年生
場所：金沢国際交流ラウンジ 国際交流室
Mail：jichen87@163.com

9月11,13,15,17日 防災情報提供



「非常用持出袋」を考えよう

今年3月11日の東日本大震災の反省に基づき、日本語教室の外国人学習者に対し災害時に準備しておくとい「持ち出し袋」の紹介を各曜日ごとに4回行いました。ヘルメット、懐中電灯、ろうそく、ラジオ、カンパン、水、他それぞれの家で必要な物を揃えました。防災用品はセットで買えるし、必要なものは100円ショップでも用意できます。売っている店や値段も紹介しました。また、区役所の方から、地震が起こったときの注意、地域の避難場所はどこかなどの説明がありました。

地震、津波の恐怖は皆が実感しています。自分の身は自分で守ります。そのために、何を備えればよいか考える学習の場になりました。～ラウンジ 情報広報部

(協力) 金沢区外国人の視点で考えるプロジェクト～



9/11 外国人9名参加 《ペルー、タイ、バングラディシュ、中国》



外国人のための入学前学校説明会

学校生活の様子をビデオで説明します。

日本の学校の教育システム、かかる費用、入学前の準備 就学前健康診断など

〈英語、スペイン語、中国語通訳あり〉

日時：11月5日 土曜日 13:00～15:00

場所：金沢国際交流ラウンジ 交流室

パネルディスカッション

「母国の自然環境といかに共生してきたか」

日本は地震国である。3月の東日本大震災に因んで、他国では自然環境とどのように共生しているか、各国からパネリストを迎え話し合いを行います。

日時：11月27日 日曜日 14:00-17:00

場所：横浜市立大学内 いちょうの館

参加費：無料

金沢国際交流ラウンジニュース

No. 18
2011年9月20日発行

発行 金沢国際交流ラウンジボランティア会
〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学シーガルセンター2F
TEL:045-786-0531 / FAX:045-786-0532
URL <http://www.kanazawalounge.org/>

10月
15日(土)

金沢まつり実行委員会主催 (金沢区役所地域振興課)

いきいきフェスタで異文化交流

毎年、海の公園で行われ、十万人の方が来場される金沢区民の祭典「いきいきフェスタ」に今年度、金沢国際交流ラウンジが初参加します。ラウンジ活動を広く金沢区民の皆様と外国人市民の皆様にPRすると共に、異文化紹介を通して日本人と外国人との交流の場を提供したいと思います。

出店内容は、ブース内での日本・中国・韓国のお茶、お菓子とラウンジの活動内容紹介のパネル展示、ステージでのタイ、中国、ブルガリアの方(日本語教室の現・元学習者)による演技パフォーマンスの披露、の二本立てになっています。この他にも会場ではパレード、フリーマーケット、フラダンス、地曳き網、消防艇放水デモンストレーションもあり、とても楽しいイベントになっています。ぜひご来場ください。

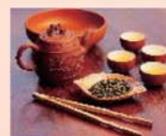
日時：10月15日(土) 10:00～15:30 (荒天時翌日順延)

会場：海の公園

世界のお茶



日本
抹茶



中国
ジャスミン茶



韓国
インサム茶

ステージ発表予定

タイ
ムエタイ



ブルガリア
民俗ダンス



中国
ムーラン拳

(※写真はすべてイメージです)

横浜市大生を窓口スタッフに採用しました 市大生との協働、窓口スタッフとして活躍

西涼光さん

新しく窓口スタッフを勤めることになりました、市大4年の西涼光です。私は1年生のときから「トレボル@横浜市」の活動を通して外国につながる子どもたちへの学習支援活動を行ったり、地域のペルー人の方たちを中心に翻訳・通訳のサポートを行って来ました。

これらの経験を活かし、外国人が暮らしやすい地域づくりに貢献できるように頑張っていこうと思います。また、かもめ教室のコーディネーターを務めることにもなりましたので、こちらのほうもどうぞよろしくお願ひいたします。

加藤花さん

はじめまして。新しくラウンジの窓口スタッフになりました横浜市立大学4年加藤花と申します。西さんと同様、トレボルのメンバーとして外国につながりのある子どもへの支援をしてきました。大学2年の時には半年間上海に滞在し、中国語を学びました。

国際都市である横浜にて多文化共生をどのように実現していくか、市民として、学生として、ラウンジスタッフとして皆様と一緒に考えていきたいと思っています。中国語・英語でのサポートを含め、一生懸命努めますのでよろしくお願ひいたします。

宋継臣さん

中国からの留学生、宋継臣と申します。今年の4月、横浜市立大学の都市社会文化研究科に入ってから、中国語や中国のことに興味を持っている方に中国語を教えたいと思って、5月に金沢国際交流ラウンジで登録団体「子供のための中国語教室」を作りました。そして、8月からラウンジの窓口スタッフとして勤め始め、各国籍の方に情報を提供するとか、日本語と中国語の通訳とか、異文化の共存を促進するように自分の力を注ぎます。

★ラウンジ窓口のご案内★

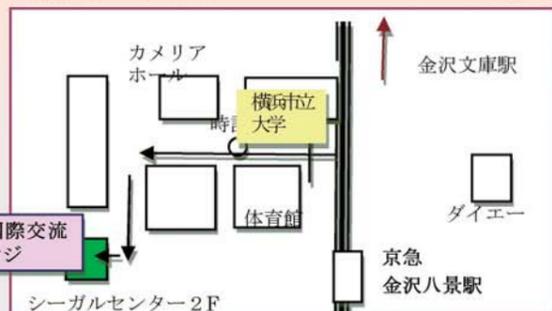
《開館時間》日・火・水・木・金・土 9:00～17:30

月、祝日、市立大学指定休 休館

※10月27日～31日は浜大祭のため休館いたします。

〒236-0027「横浜市金沢区瀬戸 22-2

横浜市立大学内 シーガルセンター2階



☎ 045-786-0531 Fax 045-786-0532

多言語で相談

毎週火曜日 13:00～17:00 スペイン語
los martes de la tarde(13:00～17:00)
Consulta en español

毎週水曜日 9:00～13:00 中国語

毎星期三 9:00～13:00 中国語

【日本語教室】

場所：金沢国際交流ラウンジ
にちようび かようび もくようび どようび
日曜日 火曜日 木曜日 土曜日 10:00～11:30

【かもめ教室】

土曜日 日曜日 10:00～11:30

【外国につながるこどものための教育相談】

毎週金曜日 13:30～17:30 専用 ☎045-786-0534



学生インターンシップの受け入れ

横浜市の外国籍住民は人口の2%を占めている。国際都市横浜の基本政策の一つに多文化共生の推進を掲げている。外国籍住民を支援し、多文化共生社会作りを目指している金沢ラウンジはその実現のために金沢区役所・市大との協働で種々の活動を行っている。

今回、金沢区役所が事業の一環として、身近なところで国際貢献・ボランティア活動を体験してもらうという目的で関東学院・横浜市立大学生の2名を実習生として受け入れた。

3日間という短い日程の中で、ラウンジ業務の補助、パソコンによる「ちらし」作成、イベントの手伝い、日本語教室の補助、子どものための学習支援の補助、教育相談の実情把握等種々体験していただいた。両学生とも、3日間の業務に熱心に取組んでくれた。受け入れたラウンジも、今後、市大生以外の関東学院生との連携にも努めていきたいと思った。

<インターンシップを終えて>

私は、トレボル（在住外国人の学習を支援する市大サークル）に所属していて外国につながる子どもたちへの学習支援を実際に行っていますが、成人の方への支援も同時に必要とされていることをあらためて実感しました。

かもめ教室運営委員会では、学校の先生や外国人の保護者など様々な立場のかたの意見を聞くことができて、自分の中の軸が増えたような気がします。

ラウンジスタッフとの話し合いも、異文化理解の重要性、難しい点など今まであまり考えたことがないことも、お聞きすることができて非常に有意義な時間を過ごせました。3日間という短い期間でしたが、刺激的で充実した時間を過ごす事ができて本当に良かったです。ありがとうございました。

林崎 海夏（横浜市立大学 2年）

一番勉強になったことは、かもめ運営委員会でした。外国人に日本語を教えるボランティアのことを全く知らなかったために、とても考えさせられる内容でした。

ラウンジスタッフからの異文化交流についての話や、議論を行うことで、国際交流について何を留意しなければならないかなど多く学ぶ事ができました。

一番良かったことは、ラウンジの方々の話を聞くことにより、自分の世界観がより広がったことです。そして、英語だけでなく、他言語も学び、話せるようにならなくてはダメであると感じました。

関東学院の学生にも、このボランティアのことをより知ってもらいたいと感じました。

竹内 雄佑（関東学院大学 3年）

2011年9月8日～10日



竹内さん 林崎さん



日本語教室で



かもめ教室受付の様子を聞く



かもめ運営委員会にて

日本語学習支援の様子

かもめ教室の様子

今年4月から新しく金沢区在住の外国につながる子どもたちの日本語指導クラスを始めました。現在土曜、日曜合わせて15名ほどの小中学生が学んでいます。指導するボランティアは、その子の進度に応じて、教材を工夫しながら教えています。

◆児童生徒の保護者に聞きました

- ・学校で勉強したことがかもめ教室で復習ができ、よくわかるようになった。
- ・親の懇談会を開いてほしい。

外国につながる小学校、中学校の皆様へ

かもめ教室へ是非一度参加してみてください。

毎週土曜日 日曜日 10:00～11:30 ラウンジ

連絡先：045-786-0534 かもめコーディネーター



かもめ教室運営委員会

9月8日（木）第2回・かもめ教室運営委員会が交流室で開催されました。外国につながる子どもの日本語支援・学習支援を地域と共に考えていこうというのが大きな目的です。

出席者は外国籍の方々が多く住んでいる並木地区の自治会、学校関係者、市大生のトレボルの会、ヨーク等が主なメンバーで、主催は金沢区役所が行いました。

ラウンジからは、「かもめ教室」・「学校入り込み支援」のコーディネーターが4月から7月までの支援実績報告とその課題の提案をしました。

会の大きな議題は10月から開かれる予定の「分校」開設でした。開設場所、時機、開設時間、学校・子ども・保護者への知らせ方等、多くの課題がでて意見交換が活発に行われました。分校開設については大きな課題がありますが、とにかく取り組む方向性に持っていく、会場等の問題は来年度に向けよりよい選択ができるようにしていこうということで終了しました。第3回目は24年に開催する予定です。



学校入り込み支援の様子

金沢中学校へ行っています

9月6日、取り出し授業の生徒たちの手伝いをしました。一人は高校受験に向けての漢字、一人は来日間もなく、「数の数え方」を母国語を交えて学習していました。私はその横の机で、生徒がひらがなをマスターしたら使えるように、「数学2」の教科書の漢字にルビふりをしました。専門用語は確認の為、『広辞苑』で調べ、20ページ程調べ終わりました。（立松成子）

7月末から数回、学習支援に行っています。取り出し授業で、専任の先生が指導する傍らで教科書のルビ振りをするのが主な仕事です。憲法や古典等、言葉づかいも難しく、彼らには読みだけでも大変だろうと思われれます。手伝いは簡単なのですが、少しでも役に立てれば嬉しいです。（吉井俊枝）

生徒は大変勤勉で集中力は途切れることがなく、難しい漢字の書き取りの筆運びも早く、常に誠実な学習態度で授業が進んでおります。そんなある日、授業が終り、「さようなら」と左手を軽く上げて振り返り、次の授業に向かって行った笑顔の瞳が印象的でした。

今後とも、学問のみならず、ゆるぎない真の教養を身に付けた大人になっていく過程の大事な中学生活、その一瞬一瞬の一筆、一声に愛の心を込めてサポートさせて頂きたいと思っております。（大竹千子）

外国につながる子どもたちのために、金沢区小学校、中学校の授業にサポーターが入り込んで、日本語指導の手伝いをしています。各学校での支援の様子をお知らせします。

<金沢中学校3名、並木中央小学校1名>

並木中央小学校へ行っています

毎週火・木・金の午前中、3名のかもめサポーターが交替でペルー国籍の2名の子どもの学習支援のため、各教室に赴いています。算数では計算の習熟、国語ではグループでの意見交換の補助など。社会は日本の歴史を学習していますが、テレビや漫画などからの刷り込みがない彼女たちには、全く異次元の世界の出来事。各時代の特徴を掴ませるのに難しさを感じています。

一緒に悩みながらの支援ですが、日一日と、やり取りの中での日本語力も少しずつ向上してきました。子ども達が生き生きと前向きに学習に取り組んできている様子に嬉しさを感じています。（田中和榮）



荘シルビアさんのフラワーアレンジメント教室

2011年9月8日、15日、22日

ラウンジで日本語を学習している荘シルビアさん（ブラジル人）を講師として、生花・造花・ブリザーブドフラワー教室を3回企画しました。地域から参加して下さった方々、日本語教室以外の場で、ボランティアの教師や日本語教室学習者と交流ができました。講習後はシルビアさんご自身製作の花器を使った生け花の実演と、手作りのブラジルのお菓子をいただき、なごやかなひと時でした。



講師：荘 泉輝（シルビア）氏

荘シルビアさんは、金沢区在住の日系ブラジル人です。幼少の頃から、花の勉強をするのが夢でした。

1990年に来日し、念願だった生け花とフラワーアレンジメントに出会いました。現在、草月流師範、シルビアデザインスクール師範です。日本語だけでなく、ポルトガル語でも各地で様々な教室を開催しています。



《9月8日の花材》

バラ、ケイトウ、りんどう、オミナエシ、ワレモコウ、アイビー

《9月8日（木）参加者の感想》

クラスは、とてもたのしかったです。いけばなのクラスははじめてです。シルビアせんせいは、じょうずにせつめいしました。きれいにつくることを、たすけてくれました。すばらしいおもいでです。ありがとうございました。ともだちにおしえたいです。（原文のまま）

タン リー タンプル（Thanh Ly Turnbull）
日本語教室学習者（アメリカ）



《荘シルビアさんとアシスタントの星めぐみさんを囲んで》